



## 演奏家

# おりたかな 折田 夏菜 さん

私は、フリーの演奏家として活動しながら、鹿児島市のBARWA音楽教室で3歳から高校生までの生徒約20人にピアノレッスンと、楽譜を理解して正しく演奏したり音楽を聞いて楽譜を書いたりする「ソルフェージュ」を教えています。演奏家としては、ソロの他に、器楽や声楽のアンサンブルピアノリストとしてコンサートやコンクールと一緒に演奏したり、ミュージカルや合唱の伴奏者として活動したりしています。

5歳上の姉がピアノを弾いているのを見て、4歳のときにピアノを始めました。演奏家の道を志すきっかけになったのは、大学3年生のときに同級生と開催したコンサート。コンサートが終わった後、音楽を表現することの楽しさを改めて感じて、今までお世話になった先生方や周りの人たちからお褒めの言葉をいただくことができました。そこから、もう少し長く音楽を続けたいと思いい、今の仕事につながっています。

ピアノは他の楽器とは違い「押せば鳴る」楽器です。だからこそ「一つ一つの音を丁寧に、音に命を吹き込む感覚でピアノを弾く」ことが大事で、自分が演奏するとき、子どもたちにピアノを教えるときには特に気を付けるようにしています。また、コンサート等で他人の演奏を聞いて技術を吸収することも大事だと感じています。

私は他の楽器と共演することがとても好きで、音楽を通じてお互いに表現をぶつけ合い、時に補い合いながらコミュニケーションする瞬間に大きな価値を感じています。これからも多くの共演ができるように、ご縁を大切に活動していきたいです。

クラシック音楽をはじめ、世界にはすばらしい音楽がたくさんあります。私の演奏を通じて、皆さんに色々な音楽を「言葉」のように身近に感じて、知ってもらえたらうれしいです。これからも演奏家として地元で音楽を届けていきたいと思っています。

### information

鹿屋市出身。鹿児島大学大学院を卒業。管楽器にも挑戦したいが、どの楽器にするか現在迷い中。実家で3匹の猫を飼っている大の動物好きで、「地域猫を探しながら街を歩くことが好きです」と語る。



【左】音楽教室の様子。楽譜どおりに弾けた時でも、曲が「棒読み」になっていないか等、ポイントを押さえながら指導を行っている  
【右】鹿児島大学卒業演奏会でホルンと共演。大学の友人と結成したユニット「Piano Trio Lien」はオーボエとファゴットのアンサンブルでコンサート活動を行っている